

ビーバー たいけんノート



にほんぽーいすかうとひょうごれんめい
日本ボーイスカウト兵庫連盟

だい だん

なまえ

ようこそ！ ビーバースカウトへ



ビーバースカウトは ボーイスカウト
かつどうの いりぐちです。

みなさんも ビーバースカウトに
なって いっしょにあそびましょう！

ビーバースカウトに なるには・・・

1. ^{びーばーたい}ビーバー隊の^{かつどう}活動を^{にかい}2回

^{いじょうみ}以上見たり、^{かつどう}活動へ^{さんか}参加

したりする。

2. ^{びーばーすかうと}ビーバースカウトのやくそく、

^{びーばーたい}ビーバー隊のきまりをおぼえ

る。

ビーバースカウトの やくそく

ぼくは（わたしは）

みんなとなかよくします

ビーバースカウトのきまりを

まもります

保護者の方へ

子どもたちが目指すべき方向を、わかりやすい言葉で表し、目標に向かって頑張れるようにしているのが、この「ビーバースカウトのやくそく」です。ボーイスカウトでは、それぞれの年代に応じて、「ちかい」や「やくそく」が設定されていて、人間性や社会性を高めるための行動の指針となっています。

ビーバースカウトの場合は、自己中心的な傾向が強い年代なので、自分に対するつとめを中心に設定してあります。彼らは、仲間と仲良く遊ぶ中で協調性を身に付け、守らなければならないいきまりがあることで、自分を律することを学んで行きます。

ビーバーたいの きまり

1. ビーバースカウトは
げんきに あそびます
2. ビーバースカウトは
ものを たいせつに
します
3. ビーバースカウトは
よいことを します

保護者の方へ

戸外で体を動かすことは、身体の成長を助けるだけではなく、明るい心を育みます。物を大切にし、良い行いをする習慣を身につけることで、感謝の気持ちや思いやりの心を育てます。

この「ビーバー隊のきまり」を、子どもたちが自分たちの目標として取り組み、目指して活動していく中で、自然に社会で必要なルールを身につけていきます。

ビーバースカウトの けいれい



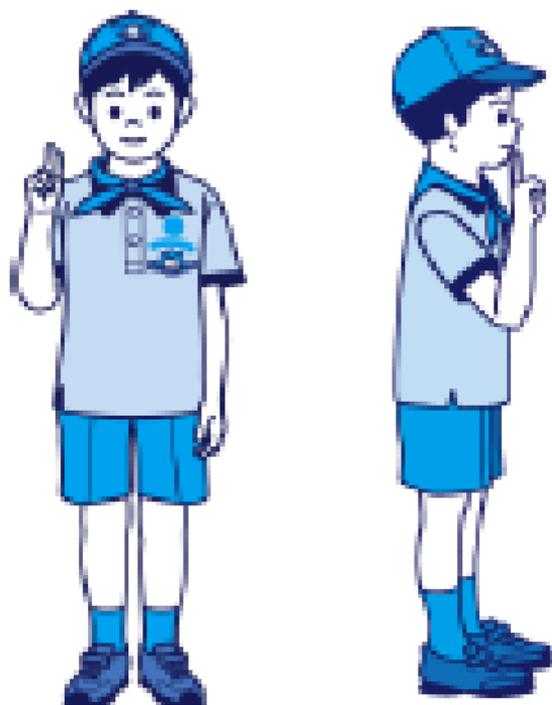
ひとさしゆびと なかゆび
をピン とたてて みぎめの
よこにつけます

けいれいは こっきを あげ
るときや あいさつするとき
にします



ほん ゆび けいれい
2本の指での敬礼は
「ビークスカウトのや
くそく」をあらわ
表しています

ビーバースカウト サイン



ゆびを けいれいとおなじ
かたちにして みぎひ
じを まげて ゆびの さき
を そらの ほうへ おけま
す



「ビバースカウトの
やくそく」や
「ビバーたいの
きまり」をいう
ときにつかいます。

ビーバーたい の かつどう

《たいしゅうかい》

だんによってちがいますが つきに2かい

ほど にちようびに かつどうをします。

どようびや しゆくじつに かつどうするときもあり

ます。だんの みんなが さんかする「だんしゅう

かい」などもあります。



にんじゃごっこ

♪♪
かーってうれしい
はないちもんめ
♪♪



じゃんぼシャボンだま



がいとうぼきん

ビーバーたいのしんぼ

このはしょう(はっぱのシール)

○・あいさつをする

・いえのきまりをまもる

・みのまわりをいつもきちんとかたづけておく
ができたら  (せいかつ)のシールが
もらえるよ

○・はやくねてはやくおきる

・たべもののすききらいをなくすようにする

・てあしからだなどのせいけつにきをつける
ができたら  (けんこう)のシールが
もらえるよ

○・はなや やさいをそだてる

・ぴくにつくやたんけんにでかける

・かんたんなりょうりをする
ができたら (しぜん)の  シールがもらえるよ

- ・しゃかいの ためになることを する
 - ・こうつうルールを まもる
 - ・こうじょうや はくぶつかんの けんがく が できたら  (しゃかい) の シールが もらえるよ

- ・うたをうたう
 - ・えを かいたり えを みます
 - ・ざいりょうや どうぐを くふうして こうさく を するが できたら  (ひょうげん) の シールが もらえるよ

こえだしょう



このはしょうが 10まいになると
こえだしょうが もらえるよ
こえだしょうは ぼうしにつけます

ビーバースカウトの ふくそう

せいふくは、にゆうたいしきからきる
ことができます



ビーバーマーク入りの

ぼうし



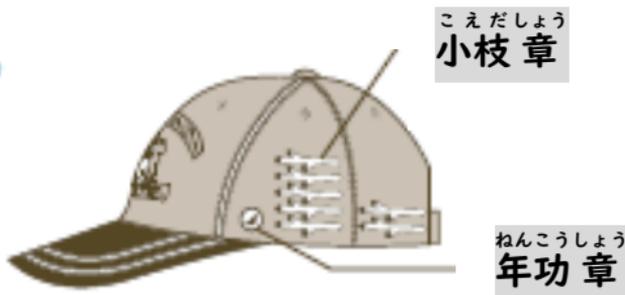
ポロシャツ



トレーナー



- ❖ ポロシャツ、トレーナー以外は任意のものを着用します
- ❖ ネッカチーフ着用は隊で定め、隊で統一したもの
- ❖ 記章・標章類の着用
小枝章や布製の年功章（1年章）を帽子の左側に着用します



ビーバースカストの もちもの

^{たい}隊で^き決めたもの

^{れい}
=例=

^{ようい}
いつもの用意

- ・ビーバーノート ・すいとう ・あまぐ
- ・ひっきようぐ ・ハンカチ ・ティッシュ
- ・レジぶくろ(大^{だい}1・小^{しょう}2) ・ぐんて
- ・おべんとうは^{たい}隊できめたもの

◆おやつやゲームなどは、
もってこない

保護者のみなさまへ

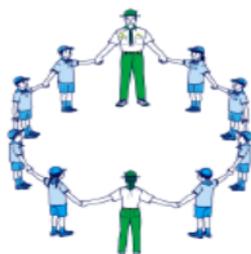
この年代の子どもたちは、まだ自己中心的な傾向もあり、変化の段階です。グループ活動参加の第一歩は仲間と楽しく遊ぶことから始まります。ビーバースカウトの活動はこの年代に応じた社会性を高めることをめざし

- ① みんなと仲良く遊ぶ
- ② 自然に親しむ
- ③ 楽しみや喜びを分かち合う

の3点を具体的な目標としています。

「何事もまずはやってみる」ことを重視し、子どもたちが自分で考え、行動できるような環境を提供しています。時には遠回りすることもあるでしょうし、失敗もします。それも貴重な経験です。失敗しても立ち直れる、本当の意味での生きる力を、ぜひ身につけて欲しいと願っています。

活動の見学も可能です。指導者までお問い合わせください。ぜひ積極的なご参加をお願いいたします。



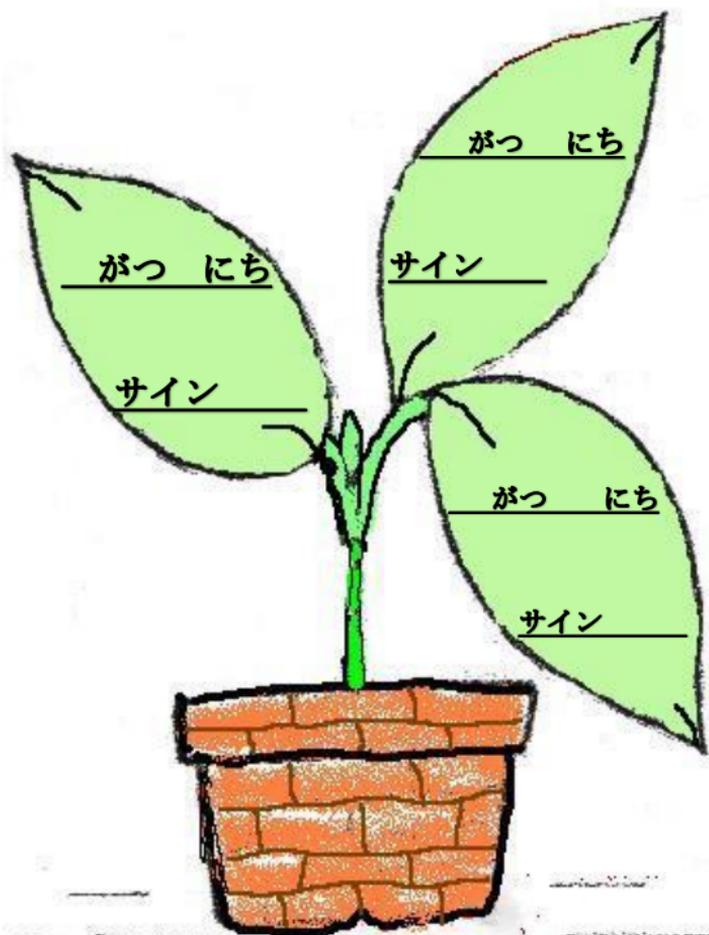
団の問い合わせ先

たいのなまえ

ボーイスカウトひょうごれんめい

____ だい だん

ビバースカウトたい



め も

め も



発行者 日本ボーイスカウト兵庫連盟組織拡充委員会
修正版 令和2年12月 一部修正
